

## 福岡県立鞍手高等学校

### 茶道部

鞍手高等学校は、平成29年に創立100周年を迎えた伝統ある学校です。「質実剛健・自学自習」の校訓、「たくましき前進者たれ」の校是のもと、文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール・スーパーグローバルハイスクールの指定を受け国際的な人材の育成を目指し、伝統を重んじながら新しい取り組みも推進しています。

昭和24年度に男女共学となったことに伴い、文化活動の一環として茶道部が新設され、現在は「和敬静寂～live and let live」を念頭に置き、週2回の活動をしています。部員全員が高校入学後に茶道を始めた初心者ですが、先生のご指導の下、言葉遣いや所作に気を配りながらお稽古に励んでいます。

校内の活動として、6月に行われる文化祭では、中庭に設けられた藤棚下で立礼によるお点前を披露しています。今年度は、表千家九州茶道館における春の学校茶道研修会で学生席にてお点前を披露する貴重な機会をいただき、その練習も兼ねて、置き畳を敷いた教室でのお点前を初めて披露しました。例年と異なるお茶席で準備期間や当日はとても大変でしたが、ご来場いただく方々に楽しんでいただきたいという思いで部員全員が協力し合い、充実した時を過ごすことができました。普段見慣れた教室が紅白幕で覆われ、畳に正座をしてお茶をいただくという非日常は在校生にも好評で

した。

九州茶道館では、前日の掃除に始まり、当日は掛物や生け花、お道具、菓子の説明を行う半東の仕事を通して、お客様へのおもてなしの心はお茶席の細部にまで及んでいると感じました。普段とは比べ物にならないほどの緊張感の中で過ごした一日でしたが、広い茶室で多くの方々にお茶をお出ししたこと、お茶席の合間に家元内弟子の先生にお声をかけていただいたことなど、貴重な体験ができました。

校外の活動としては、市内の文化施設や地域の催しでの茶会に参加しています。地元商店街で実施される「ちくぜんのおがた高取焼大茶会」や、地域おこしのイベント「すさきまち公園ライブ」への協力依頼を受け、呈茶を行っています。茶道に触れる機会がない方々に、少しでもその雰囲気味わっていただく事が私たちの喜びです。茶道部員の減少で地域のイベントへの参加を断念する学校がある中、私たちは末永く地域に貢献できる部活動でありたいと思っています。

3年生が引退した現在では、部員が12名となり活動面で大変なことは多いですが、先生や先輩方から学んだことをしっかりと吸収し、日々のお稽古や行事が充実したものになるよう努力してきたいと思います。

